

## 1. はじめに

- 欧米の写真新聞・写真雑誌 (*Berliner Illustrated Zeitung, Vu, Picture Post, Life*)の大衆の人気 ⇔ 日本の状況
- 1920-30年代日本における大衆的婦人雑誌の隆盛

## 2. 1920年代半ば以前の雑誌写真・視覚表象

- 口絵欄と本文欄の二部構成
  - 口絵欄の挿絵・写真：附録または本文欄記事の導入的役割
  - 限定された題材
  - 単純なレイアウト（アルバムのレイアウト）
  - 記事表象世界をその外側から説明するような、非常に短い文章の添付（「異質物語世界的」）
- 読者と記事表象世界の間にはやや距離あり（記事表象世界の内外を隔てる境界がはっきりしているため、読者は記事表現の媒介性を意識しつつ読む）

## 3. 1920年代半ば以降登場した雑誌写真・視覚表象

- 『主婦之友』を中心とする大衆的婦人雑誌が牽引 ← 主婦之友社、1921年に自社の写真部を創設
  - 口絵欄の拡大・充実化（「口絵」から「画報」へ）
  - 様々な新しいスタイルの写真記事
  - 本文欄記事とは独立した写真記事
  - 本文欄の記事にも多くの写真が使用される → 二部構成の脱構築
  - 多様な人々の日常生活を扱う
  - 時系列に写真を並べたレイアウトの登場
  - 直接話法による引用文の多用（記事表象世界の内側から語る語り手＝「等質物語的世界的」）
- 読者と記事表象世界（の中の特集対象人物）に親密な関係性（記事表象世界の内外を隔てる境界が薄まっているため、読者は記事表現の媒介性をあまり意識せずに読む）

## 4. 「透明」な表象世界を目指した制作者たち

- 「事実」を反映した動画的表现の二次元上の再現に多大なる関心を示していた石川武美（主婦之友社社長・『主婦之友』主宰）と安河内治一郎（同社写真部初代部長）
- ← 音声付動画（トーキー映画、テレビの実用化）に刺激を受ける

## 5. 結論

- 「想像の共同体」形成への関与

### \*主な参考文献\*

- ・ クレーリー、ジョナサン 遠藤知巳 訳 『観察者の系譜：視覚空間の変容とモダニティ』 以文社 2005年（初版 金沢：十月社 1997年）（Crary, Jonathan. *Techniques of the Observer: On Vision and Modernity in the 19<sup>th</sup> Century*. Cambridge, Mass. MIT P, 1990.）
- ・ ジュネット、ジェラルド著 花輪光・和泉涼訳 『物語のディスコース：方法論の試み』 水声社 1985年（Genette, Gérard. *Narrative Discourse: An Essay in Method*. Translated by Jane E. Lewin. Foreword by Jonathan Culler. Ithaca, N.Y.: Cornell UP, 1980 [originally published in French. “Discours du récit” in *Figures III*. Paris : Seuil, 1972].）
- ・ バンヴェニスト、エミール著 岸本通夫監訳 河村正夫ほか共訳 『一般言語学の諸問題』 みすず書房 1983年（原著 Benveniste, Émile. *Problèmes de linguistique générale*. Vol.1-2. Paris: Gallimard, 1966-1974）.
- ・ ベネディクト・アンダーソン 『増補 想像の共同体：ナショナリズムの起源と流行』 NTT出版 1997年（Anderson, Benedict. *Imagined Communities*. London and New York: Verso, 1983 [revised in 1991].）

※ 本論の詳細については以下の拙稿を参照されたい：「「画報欄」の時代 — 雑誌写真の変遷と昭和初期の『主婦之友』」『比較文学研究』第90号 東大比較文学會 2007年10月 47-67頁；“Just Like Motion Pictures: Transformations of Illustrated Articles in Pre-World War II Japanese Magazines.” *Windows on Comparative Literature*. No.4-5, Tokyo: 2009 (April), 125-137.